戸籍の窓

（９月30日現在：敬称略）

□お誕生おめでとう

町名	氏名	保護者
前中野	長内 颯大（そうた）	（勝靖）
米元	長内 友音（ともね）	（雅之）
寺町	花田 遥（はる）	（尚也）

□ご結婚おめでとう

町名	氏名
亀田 弘前市	齋藤 雄太 齊藤 麻衣
五所川原市 木筒	磯野 康太 澁谷 夏希

■ごめい福を祈ります

町名	死亡者名	年齢
廻堰	加賀谷久雄	79
亀田	坂本 とみ	95
菖蒲川	佐藤 フサ	88
大性	三浦 冨み	103
亀田	澤田 ソメ	89
廻堰	笹森 實	69
妙堂崎	齋藤 三千	57
大巻	尾崎 きよ	88
山道	小野寺力三	74
公園通り	佐々木きくゑ	74
横蒐	鈴木 清	80

（この欄に載せたくない方は、届ける時に
くらしの窓口班へ申し出てください）

人の動き

９月30日現在（前月比）

人口 14,491人（－1人）
男 6,806人（ 6人）
女 7,685人（－2人）
世帯 5,229 （ 8）
出生 4人 転入24人
婚姻 2組 転出17人
死亡12人

社会教育・公民館だより

にぎりまんま かわら版

ハイテクマシンで交通安全

△シュミレーター運転も後方確認からスタート

10月15日（金）、鶴田町公民館で、五所川原警察署交通課の指導のもと、第５回ことぶき大学「交通安全教室」が開かれました。

始めに交通安全の講話で、田邊良裕交通課長が「今年の交通事故による死亡者は52人と昨年（50人）をすでに上回っており、うち高齢者が36人と非常事態となっています。」と述べ、高齢者の死亡事故が非常に多いことに注意し、夜間は安全のため反射板を必ず身につけることを促していました。

次に、青森県警が導入した「自転車シュミレーター」による安全運転指導が行われ、運転とともに目の前の画面が立体的に映し出されるハイテクマシンに、受講者たちは、標識による正しい動作や急な飛び出しによる対応など、運転とマシンの画像を通して正しい運転技術を学んでいました。

△運転しながら安全指導を受ける受講者

菖蒲川小が小学校HP大賞優秀校に

△ホームページの制作を手掛ける柳沢教頭

9月16日（木）、菖蒲川小学校（川浪定雄校長）が「J-KIDS大賞2010 第８回全日本小学校ホームページ大賞」の優秀校に選出され表彰されました。

この表彰は、インターネット上で公表されている全国の小学校ホームページの中で、特に優れている作品に贈られ、県内からは県代表１校（全国大会選考へ）、優秀校7校の選出となりました。

公民館図書室・新着図書のご案内

公民館図書室に新刊が入りましたので、その一部をご紹介します。

→公民館おすすめの新刊本

「1Q84 Book3」
著／村上春樹
新潮社

「ゲゲゲの女房」
著／武良布枝
実業之日本社

「小暮写眞館」
著／宮部みゆき
講談社

左の作品のほか
- 「終わらざる夏」上・下／浅田次郎
- 「叛撃」／今野　敏
- 「プラチナデータ」／東野圭吾
- 「下流の宴」／林　真理子
- 「お葬式は、要らない」／島田裕巳
- 「雨心中」／唯川　恵
- 「今日を刻む時計」／宇江佐真理
- 「夜行観覧車」／湊　かなえ
- 「死ねばいいのに」／京極夏彦　など

他にもたくさんの新刊を開架しています。

編集うらばなし

▼皆さまのおかげを持ちまして、今月号で記念の６００号になりました。なんと発刊して55年を迎えます。（第１号は昭和31年５月）当然ながらそのころから続くコーナーはありませんが、その時代時代で紹介した事柄はたくさんあります。第１号に「ブタ君のコレラ」というユニークなタイトルの記事がありました。当時はブタコレラが流行していて「ブタに予防接種しましょう」というものです。タイトルにつられついつい読んでしまいました。おなじみの戸籍の窓（誕生・結婚・お悔やみ欄）が始まったのが昭和48年８月号（１５４号）で、そのころはひと月に出生が30～50人、結婚は40組以上が普通で、紙面に書ききれないほど人名がズラッと並んでいました。もしそのままだったら、今の赤ちゃんの写真コーナーは生まれてなかったかもしれません。先輩方が知恵と努力で築き、愛され続けてきた広報。その意思を引継ぎこれからも町の時代を伝えていきたいと思うこのごろです。なお、昔の広報（縮小版）は公民館の資料室にあります。▼秋の夜長です。ぜひ公民館図書室をご利用ください。

（総務課広報担当　山下）